

わが職場

三ツ星ベルト株式会社は神戸市に本社がある企業です。1919年(大正8年)に創業し木綿ベルトの生産から始まりました。現在では国内に8拠点、海外に12拠点を配しグローバルなネットワークを展開しております。

「高機能、高精度、高品質な製品の提供を通して社会に貢献する。」を経営基本方針に、主力製品である伝動ベルトを始めとし、搬送ベルト、射出成形品、エンジニアリングプラスチック、防水・遮水材、基盤用銅ペーストなど多岐に亘る製品を製造販売しております。

さぬき市にある四国工場は、1947年11月に創業開始し、来年で創業70年を迎え、神戸本社に次いで歴史有る工場です。四国工場では農用のVベルト、自動車のファンベルトに使われるVリブドベルト、スクーターの変速ベルトであるローエツ

ジベルト、自動車のエンジンなどで使われるタイミングベルト、ATMに使われている薄平ベルトなどゴム製伝動ベルトを生産しています。四国工場は、国内外でNo.1の工場を目指し、品質の向上と生産性向上の活動を展開しております。

生産現場の設備には、回転物も多く有り、エリアセンサーなどの安全装置を取り付けてはいますが、安全意識の低下があると労働災害が発生する危険性があります。その対策として6Sプラスワン活動を実践しています。

6Sとは通常の4S(整理・整頓・清潔・清掃)に躰を加えて5S、5SにSAFETYのSを加え6Sとしています。毎月1回、各職場の管理者と若手リーダーを中心に生産現場の6Sパトロールを実施しています。具体的には、パトロール時に気付き事項があれば当該部署に対し写真とアドバイスで改善を促し、次のパトロール時に改善結果の報告を行い、是正

して行く活動です。普段は見ることできない他職場の状況を若手リーダーにも見せる事ができ、職場間の交流、人材の育成にも繋がっています。現在では5Sがしっかりと定着しており、お客様の工場見学・工程監査の後に「6Sが徹底されており、従業員からの挨拶が良くできています。」との言葉を頂ける様になりました。

又、当工場では、毎月避難訓練を兼ねた全員朝礼があり、他の事業所で発生した災害の状況報告、生産状況の説明などを周知し、類似災害が発生しない様に、社員の共通認識としています。

今後これらの活動を継続し、従業員が安全・安心して作業ができる様に微力ながら貢献したいと考えております。

三ツ星ベルト株式会社

四国工場

四国総務課安全担当

玉川 英男